

家庭用生ごみ処理機 取扱説明書

1. はじめに：使用前の準備

初めてご使用になる際は、以下の手順で本体を活性化させていただきます。

1. 分解促進剤の投入

蓋を開け、付属の分解促進剤（パウダー）をすべて中に入れます。

2. 水の投入

水 0.6リットルをパウダーの上から注ぎます。

3. 活性化（24時間）

蓋を閉め電源ボタンを押し、電源を入れたまま24時間放置して微生物を活性化させてください。

2. 生ごみの投入方法

活性化が終わったら、生ごみの処理を開始できます。

初期段階（最初の投入）

まずは、パンやご飯類から投入することをお勧めします。分解が進む様子を確認し、うまく分解されているようであれば、調理後の生ごみを投入してください。

運用期間（4週間まで）

最初の数日間を過ぎたら、徐々に投入量を増やしていきます。特に炭水化物やタンパク質をメインに投入すると効率的に分解されます。

操作パネル上のボタン



電源

通常は常に電源をオンにしておいてください。点検や修理の際は、電源を切り、プラグをコンセントから抜いてください。



脱臭

ニオイが気になる時にこのボタンを押すと、嫌なニオイを軽減します。



乾燥

処理槽の中身が水分過多でベタついている（湿りすぎている）時に、このボタンを押してください。



オープンボタン

フタを開ける補助ボタンです。
（通常は中央ボタンをご使用ください）
※ロック機能はありません
※攪拌中に開けると一時停止します

※ボタンはタッチで反応します。強く押ししたり長押しすると正しく動作しません。